

新型コロナウイルス時代に完全対応・自然の中で過ごす屋外アトラクション施設

ブルーベリー狩り 6月4日(土)オープン!

ひと夏1万人が訪れる東海地方随一の観光農園「ブルーベリーファームおかざき」開園のお知らせです。2008年の開園以来、15シーズン目を迎えます。緊急事態宣言下でのスタートだった昨年は、観光業・飲食業でありながらお客様が30%以上増えたコロナ禍に強い数少ない観光施設です。

「ブルーベリーファームおかざき」が安全でおススメな施設である理由

- さわやかな風が吹き抜ける広大なブルーベリー畑と屋外テラス席は3密とは無縁な施設。新型コロナウイルス時代に相応しい完全屋外アトラクション施設。
- 開園以来、団体NG、完全予約制の個人客専用観光農園のため、密な状態を回避可能。
- 「ブルーベリーはコロナを無害化」宮崎大学の研究発表もあり、コロナに強い安全なフルーツ。

【当園の強み】近年、全国に誕生した約100か所のブルーベリー観光農園のモデル農園の位置づけ

- 50品種1400本のブルーベリーは東海地方随一、中には500円玉クラスの特大ブルーベリーも。
- ブルーベリーをぜいたくに使ったスイーツも農園カフェで提供。特にTOKIO国分太一氏が取材で絶賛したブルーベリーピザは、売り切れ必至の超人気メニューとなっています。
- ブルーベリー畑はシート敷きになっており、靴が汚れずハイヒール、ベビーカーも快適。
- 東名岡崎ICから10分、新東名岡崎東ICから12分、名古屋ICから30分余りでアクセス抜群。



(株)デンソーから脱サラ農起業15年。毎夏1万人のお客様を動員

(株)ブルーベリーファームおかざき オーナー畔柳茂樹(くろやなぎ しげき)

1962年岡崎生まれの59歳、早稲田大学政経学部卒、1986年(株)デンソー入社、20年間勤務し管理職時代に脱サラを決意し、農業に参入。観光農園「ブルーベリーファームおかざき」を設立した。農園経営の他にセミナー、講演、プロデュース事業を展開。2017年6月には、初めての著書となる「最強の農起業!」を出版。セミナーや書籍を通して、この農園をモデルにしたブルーベリー観光農園が全国約100か所誕生。

【お問合せ先】

株式会社ブルーベリーファームおかざき

(農園住所) 愛知県岡崎市桑谷町猿口9 8

オーナー 畔柳茂樹 携帯: 080-3612-3553まで

・農園HP: <https://blueberryokazaki.com>

・メール: the-owner@blueberryokazaki.com